

受身形

1. Construction de la forme passive

- a) verbes du groupe I
- b) verbes du groupe II
- c) verbes du groupe III

2. L'emploi du passif

- a) description objective
- b) description subjective
- c) comme forme polie du verbe

1. 受身形は、どうやって作りますか。

- a) 一段動詞 (グループ 2)
- b) 五段動詞 (グループ 1)
- c) 不規則動詞【ふきそくどうし】 (グループ 3)

2. 受身形の使用

- a) ことを客観的に 語るために
- b) ことを主観的に 語るために
- c) 動詞の丁寧な形として

1. 受身形は、どうやって作りますか。

a) 一段動詞 (グループ 2)

動詞の語幹【ごかん】に「られる」を付けます。

たべる --> たべられる

そして、普通のように活用しましょう！

たべられる	たべられます
たべられない	たべられません
たべられた	たべられました
たべられなかった	たべられませんでした

b) 五段動詞 (グループ 1)

動詞否定形【ひていけい】を使います。

かく --> かかない

「ない」を消して、「れる」を付けます。

かかない --> かかれる

それから、普通どおりに活用しましょう！

かかれる	かかれます
かかれない	かかれません
かかれた	かかれました
かかれなかった	かかれませんでした

練習しましょうか。

かく	かかれる	およぐ	およがれる
はなす	はなされる	まつ	またれる
しぬ	しなれる	よぶ	よばれる
のむ	のまれる	のる	のられる
かう	かわれる	いう	いわれる

c) 不規則動詞【ふきそくどうし】(グループ 3)

暗記しなければなりません！

くる

こられる	こられます
こられない	こられません
こられた	こられました
こられなかった	こられませんでした

する

される	されます
されない	されません
された	されました
されなかった	されませんでした

2. 受身形の使用

a) 物事を客観的【きゃっかんてき】に 語る【かたる】ために。

！ 語るだけです。私はこれを見たり語ったりしても、悲しくありません。

例文を見てから、説明します。

- 誰かこの絵をかきましたか。
- この絵は 子供に かかれました。

「に」が行動をする人を示します。

ときどき行動をする人を「から」で示すこともあります。

行動をする人が有名な人だったら、「に」とか「から」の代わりに「によって」を使います。

エッフェル塔は エッフェルさんによって 建てられました。

b) ことを主観的に語るために。

! そのことが起こったら、困ります。私はたぶん悲しくなります。

例文を見ましょう。

私は 財布を すりに 盗られました。
(すりが私の財布を盗みました。困りますね。)

私は 赤ちゃんに 夜ずっと 泣かれました。
(泣いていた赤ちゃんのせいで全然ねられませんでした。今朝とても疲れています。)

私は となりに ビルを 建てられました。
(この高いビルのせいで、景色がもう見えません。毎日いらいらしています。)

その女の子は 親に 死なれて 一人になった。
(親が亡くなったので、その女の子は今一人です。悲しい話しですよ!)

ねずみは 猫に 食べられました。
(私はこれを見て、悲しくなりました。「猫はねずみを食べた」と言えば、悲しい感じはしません。)

c) 動詞の丁寧な形として。

ときどき、受身形は丁寧な形として使われています。

例文を読みましょう。

- 田中さんはもう食べましたか。
---》 田中さんはもう食べられましたか。

受身形を使って、もっと丁寧な言い方です。

ダニエール
2006年1月19日